

2016年「自然農法の種子」頒布品種一覧表

品目	品種名	規格	価格	特徴
キュウリ	<b>上高地5号</b> (かみこうちごう) (雨よけ・早〜普通まき)	小袋：10粒 中袋：100粒 大袋：20ml	¥300 ¥2,200 ¥8,000	上高地より草勢がおとなしいが、葉が角葉で濃く、茎が細く、すっきりした草姿で肥沃な土壌で能力を発揮する。主枝雌花率 35%、初期収量が多く雨よけハウス、露地早まき栽培に適する。うどんこ病に強い。
	<b>上高地</b> (かみこうち) (早〜普通まき)	小袋：10粒 中袋：100粒 大袋：20ml	¥300 ¥2,200 ¥7,000	露地の早まきから普通まき栽培に適する。主枝雌花率 25%前後、中緑の丸葉、茎太の中側枝が多く発生する。果長はやや長く、果揃いがよく、初期から収量が多いので露地早出し出荷に最適。うどんこ病、べと病に強くスタミナがあり長期栽培できる。
	<b>パテシラズ3号</b> (早〜普通まき)	小袋：10粒 中袋：100粒 大袋：20ml	¥300 ¥2,200 ¥10,000	露地の早まきから普通まきに適する。主枝雌花率 25〜30%。着果肥大が良く側枝発生も旺盛で成り疲れが少なくバランスの取れた生育をする。厚みのある中葉で葉柄が立ち採光性のよい草姿となる。褐斑病、うどんこ病、べと病に強く、根張りよく丈夫で作りやすい。果実は鮮緑色、やや長めで尻太りが少なく果揃いが良い。
	<b>パテシラズ2号</b> (普通〜遅まき)	小袋：10粒 中袋：100粒 大袋：20ml	¥300 ¥2,200 ¥7,000	露地の普通まきから遅まき栽培に適する。草勢は中位、主枝雌花率 20%前後、葉は鮮緑色の中葉で側枝の発生と雌花着果のバランスがよく長期収穫できる。うどんこ病、べと病に強く耐暑性がありスタミナ抜群。果実はやや短めでよく揃い、鮮緑色で食味極良。直売から出荷用に最適。
	<b>パテシラズ</b> (普通〜遅まき)	小袋：10粒	¥300	盛夏〜晩まきして霜が降りるまで収穫できる。小葉、短節間で子づるが多く発生し、側枝から収穫するタイプ(主枝雌花率は 15%前後)。果実はやや短めで柔らかく、食味は良い。うどんこ病、べと病に強く地這いにも適し家庭菜園向き。
	<b>今井節成</b> (いまいふしなり) (普通まき)	小袋：10粒	¥300	露地普通まきに適する。主枝雌花率 30%前後、雌花の肥大が早く短側枝ですっきりした草姿となり肥沃地に適する。うどんこ病、べと病に強く、締まった丸葉・茎太で根張り良く生育旺盛。果長やや長く、光沢のある濃緑色果で果揃いが良い。
	<b>イボ美人</b> (いぼびじん) (普通まき)	小袋：10粒	¥300	夏キュウリと中国四葉の交配種。主枝雌花率は 25%前後、四葉タイプだが果長 24 cm前後で短くイボもやや少ない。歯切れが抜群で浅漬けに最適。うどんこ病に強く、強勢で果の肥大が良く多収性。
	<b>白黄ウリ</b> (しろきゅうり) (普通まき)	小袋：10粒	¥300	バングラディッシュの在来種を素材に育成した珍しい黄白色のキュウリ。果肉が厚くタネの部分が淡緑色で、サラダや浅漬けにすると色が映える。果実はやや短めで曲がり少なく、大きめで収穫しても果皮柔らかく甘味があり、キュウリ臭さが少ない。草姿は枝成り型で、露地の直まき栽培に適する。
キュウリ在来種	<b>若緑地這</b> (わかみどりじはい) (盛夏〜遅まき)	小袋：10粒 中袋：100粒 大袋：20ml	¥300 ¥2,000 ¥5,000	果実は鮮緑色。やや短く胴が少しくびれ、曲がりが少ない。肉厚で歯切れが良く夏キュウリの味が濃厚である。葉は淡緑小型で節間は短く、耐暑性、耐病性が強く作りやすい。親ヅル着果が少なく、子ヅルから収穫する枝成りキュウリ。盛夏から初秋に直播きして霜が降りるまで収穫する。
	<b>耐病霜知らず</b> (たいびょうしらず) (遅まき)	小袋：10粒	¥300	霜知らずの改良種。主枝雌花率は 10%前後、果実は短め、肉厚で柔らかく、夏キュウリの風味が強い。耐暑性が強く、分枝性に優れ、遅まきの地這いに適する。
	<b>しろうま</b> 「限定品種」	小袋：10粒	¥300	長野県白馬村の丸山家で代々自家採種してきた。葉は淡緑の角葉、茎は細長く草丈が高く草勢は弱い。黒イボで果皮は白黄色、やや短く肉質は柔らかい早生種。
	<b>下津井在来</b> (しもつじざいらい) 「限定品種」	小袋：10粒	¥300	高知県大正町の地方品種。白イボで短く太い。果肉はもろく歯切れがよい。小葉で節間が短く、側枝は横に伸びる地這い性の晩生種。べと病、うどんこ病に強い。
	<b>椎葉村在来</b> (しいばむらざいらい) 「限定品種」	小袋：10粒	¥300	宮崎県椎葉村の地方品種。果実は黒イボで短い。淡緑の中葉、節間長く茎太で側枝が多く発生し草勢は強い。枝成り型で7〜8節おきに着果する中晩生種。べと病、うどんこ病に強い。
	<b>大豊在来</b> (おおとよざいらい) 「限定品種」	小袋：10粒	¥300	高知県大豊町の地方品種。淡緑色の角葉で茎細く側枝の発生は多い。雌花は主枝に殆ど着果せず、側枝も雌花が遠い晩生種。果実は短太で白イボ。
	<b>須藤胡瓜</b> (すどうきゅうり) 「限定品種」	小袋：10粒	¥300	大分県久柱町の須藤家で代々自然農法により自家採種してきた自家ダネ。大葉、茎太で草勢強い。雌花は主枝に殆ど着果せず、側枝も遠成りの晩生種。果実は短太で茶イボ。肉質極上。
水稲	<b>はたはったん</b> 「限定品種」	1kg 2kg	¥2,500 ¥5,000	自然農法水田で、自然交雑した自生株の中からコシヒカリより穂が大きく草丈の高い系統を無肥料栽培条件で選抜した。近年頻発する高温登熟障害の発生が著しい地域でも、コシヒカリに比べ出穂がやや遅く、白未熟粒の発生が抑えられる。コシヒカリに比べ、少肥でも収量性が高く出穂がやや遅く、稈が長く籾数の多い穂重型品種で玄米はやや小粒である。食味はコシヒカリと同等の甘味があり粘りが少ないすっきりした味わい。少肥栽培向きの自然農法栽培を究めた方に最適な玄人好みの品種である。

キュウリ在来種は寡少につき、各品種お一人様1袋の限定頒布とさせていただきます。

水稲品種「はたはったん」は自家採種用品種のため、お一人様4kgまでの限定頒布とさせていただきます。

2016年「自然農法の種子」頒布品種一覧表

品目	品種名	規格	価格	特徴
トマト	<b>妙紅</b> (みょうこう)	交配種 (大玉) 小袋：9粒 中袋：100粒 大袋：5ml	¥300 ¥2,500 ¥15,000	作りやすい完熟大玉トマト。果重 210g 程度、腰高の濃桃色果。裂果に強く、玉質は硬いので完熟収穫できる。甘み・酸味のバランスが良く、コクのある食味。中大葉で着果性は安定し、作りやすい。葉かび病、萎ちょう病レース1・2、半身萎ちょう病、サツマイモネコブセンチュウ、トマトモザイクウイルス(Tm2a/+)に耐病性。雨よけ/露地栽培に適する。
	<b>紅旬</b> (こうしゅん)	交配種 (大玉) 小袋：9粒 中袋：100粒 大袋：5ml	¥300 ¥2,500 ¥15,000	完熟収穫できる大玉トマト。果重 210g程度。偏豊円形の濃桃色果。草勢は妙紅よりおとなしく着果が安定しており、雨除け栽培や施設栽培に適する。裂果に強く玉張りや秀品率が良い。甘味と酸味のバランスが良くコクのある食味。葉かび病、萎ちょう病レース 1・2、半身萎ちょう病、サツマイモネコブセンチュウ、トマトモザイクウイルス(Tm2a/+)に耐病性を持つ。
	<b>南桜2号</b> (みなみざくらにこう)	交配種 (大玉) 小袋：9粒 中袋：100粒 大袋：5ml	¥300 ¥2,500 ¥11,000	昔のトマトの風味を持つ大玉トマト。果重 220g 程度、腰高の濃桃色果。青臭さは少ないが、酸味強く、独特の風味がある。中葉で着果性に優れ作りやすい。葉かび病、萎ちょう病レース1・2、半身萎ちょう病、サツマイモネコブセンチュウ、トマトモザイクウイルス(Tm2a/+)に耐病性。雨よけ/露地栽培に適する。
	<b>メニーナ</b>	交配種 (中玉) 小袋：9粒 中袋：100粒 大袋：5ml	¥300 ¥2,200 ¥18,000	疫病に強く露地栽培に適する桃色中大玉トマト。果実は 80～100g、糖度は7～8度、甘さと酸味がミックスしさらばりした味。耐裂果性が強く完熟収穫できる。半身萎ちょう病、萎ちょう病、サツマイモネコブ、TMV(Tm2/+ )に耐病性がある。
	<b>ハートハート</b>	交配種 (中玉) 小袋：9粒 中袋：100粒 大袋：5ml	¥300 ¥2,200 ¥7,000	ハート形中玉トマト。果重 80g 程度、ハート形の濃桃色果で、糖度 7 度程度、裂果に強く、果皮柔らかく食感が良い。中葉で節間は中位、着果性に優れ、肥沃地やハウス栽培でも過繁茂にならず作りやすい。萎ちょう病レース1・2、半身萎ちょう病、サツマイモネコブセンチュウ、トマトモザイクウイルス(Tm2/+ )に耐病性。
	<b>サンティオ</b>	交配種 (中玉) 小袋：20粒 中袋：100粒 大袋：1000粒	¥300 ¥2,200 ¥18,000	生食・調理兼用の赤色中玉トマト。果重 60～80g サイズで良く揃い、完熟後の裂果がほとんど出ない。適度な甘さと酸味があり、生食でも美味しく、煮込みや炒め物など加熱調理するとコクが出る特徴を持つ。メニーナ同等の耐病性を有し、収量性高く、露地/雨よけ栽培に適する。
	<b>チャコ</b>	交配種 (ミニ) 小袋：9粒 中袋：100粒 大袋：5ml	¥300 ¥2,200 ¥16,000	果色の濃い甘いミニトマト。単為結果性があり、着果が良い。耐裂果性により、露地栽培でも完熟収穫できる。プランターから露地栽培まで幅広く適応する。果重 20g 程度の腰高球、1房 10～20 果実が鈴なりになる。萎ちょう病レース1・2、サツマイモネコブセンチュウ、トマトモザイクウイルス(Tm2)に耐病性。
	<b>自生え大玉</b> (じばえおおたま)	自家採種素材 (大玉) 小袋：9粒	¥250	自然生えから選抜育成した桃色大玉トマト。果重は 180g 程度、球形で変形果が少なく肉質なめらかで甘みと酸味がありさわやかな食味が美味しい。中大葉で節間はやや長く、草勢は強いが着果性も良く、初心者でも栽培容易である。耐病性がないので連作は避ける。
	<b>ブラジルミニ</b>	在来種 (ミニ) 小袋：9粒 中袋：100粒	¥100 ¥1,000	ブラジルの有機農業で自家採種されてきた桃色ミニトマト。初期は甘みが少ないが盛夏を過ぎると味が乗ってくるので、できるだけ遅まきする。肉厚で裂果が少ない。葉色淡く、草丈が低く無整枝栽培できる。病気に強く、霜が降りるまで収穫でき、家庭菜園に最適。
<b>ブラジルクック</b>	自家採種素材 (調理用) 小袋：9粒 中袋：90粒	¥300 ¥2,200	ブラジルの露地トマトから育成。果重 80～100g、赤色の長卵形果で、裂果少なく完熟収穫できる。甘味酸味は穏やかで果肉部分が多く、加熱調理用(クッキングトマト)に最適。草姿は通常の有支柱型で、着果良く露地/雨よけ栽培に適する。半身萎ちょう病および萎ちょう病に抵抗性。自家採種にも利用できる。	
カボチャ	<b>かちわり</b> (貯蔵性3～5ヶ月)	交配種 小袋：8粒 中袋：100粒 大袋：200ml	¥300 ¥3,000 ¥8,000	山形県米沢市の在来種から選抜育成した中晩生種。果重 1.2kg 前後、果形は洋ナシ型で肉質は緻密強粉質で甘栗のような濃厚な食味。貯蔵性高く5ヶ月間の長期貯蔵でも食味が低下しない。夏どりして冬に食べられる。直売や自家用に最適の冬至南瓜。
	<b>ケイセブン</b> (貯蔵性3～5ヶ月)	交配種 小袋：8粒 中袋：100粒 大袋：200ml	¥300 ¥3,000 ¥8,000	冬至南瓜の交配種。果重 1.3kg 前後、小さめの果実のわりに重く緻密で果揃いの良い中晩生種。果実は淡灰色の扁円形で肉質はホクホクして粉質が極めて強く、収穫直後でも甘味が強く、長期貯蔵しても高品質が保たれる。作りやすく計画出荷に最適。
	<b>カンリー2号</b> (貯蔵性3～4ヶ月) 「限定品種」	交配種 小袋：8粒 中袋：100粒 大袋：100ml	¥300 ¥3,000 ¥8,000	在来種の自然交雑自生系統から選抜育成した緻密極粉質の系統と粉粘質の栃木県在来種の交配種。果実は黒緑色のコマ形、果重 1.6kg 前後、果肉色が濃橙色の粉粘質で甘栗のような濃厚な食味である。草勢は極めて強く、地力の低い土壌でも栽培可能。うどんこ病に強くツル持ちが良い。中晩生種でカンリーに比べて長期間高品質が保たれ、貯蔵性が高い。
	<b>ふゆうまか</b> (貯蔵性3ヶ月)	交配種 小袋：8粒	¥300	山形県在来種の交配種。果重 1.5kg 前後。果実はユニークな紡錘形で良く揃う。果肉は厚く鮮橙色で、粉質が強く、香りが良い。収穫後一ヶ月から三ヶ月間の食味は最高である。玉張りや着果性が良く、出荷用に適した中生品種。
	<b>天狗鼻</b> (てんぐばな) (貯蔵性2ヶ月)	交配種 小袋：8粒	¥300	うどんこ病に強い中早生種。果実は 1.4kg 前後、果皮色は黒緑色、果形は尻部が長く尖る。果肉は濃橙色で極粉質、収穫後2ヶ月程粉質性が保たれ、可食期間が長い。成熟日数は開花後 45～50 日。草勢強く栽培が容易である。
	<b>王ヶ頭</b> (おうがとう) (貯蔵性1ヶ月)	交配種 小袋：8粒	¥300	果実は 1.6kg 前後、扁円形の腰高で果皮色は濃く、揃いがよい早生種。果肉色は濃黄橙、粘質がかかった粉質で甘味が強く、収穫後一ヶ月程度粉質性が保たれる。成熟日数は開花後 45～50 日。草勢強く栽培が容易である。形良く出荷用に最適。
	<b>長野在来ハッパード</b> (ながのざいらい) (貯蔵性1ヶ月)	在来種 小袋：8粒	¥300	長野県に土着したハッパード系在来種。果実は黒皮の紡錘形。果重 1.8 kg前後。やや粘質がかかる粉質で、収穫後二ヶ月間が可食期間。早生種で作りやすくゴロゴロと着果する。大葉、茎太でつるが長く、草勢は極めて強い豊産種で、自家採種に最適。

2016年「自然農法の種子」頒布品種一覧表

品目	品種名	規格	価格	特徴
ナス	<b>紫御前</b> (むらさきごぜん) <small>交配種</small>	小袋：10粒 中袋：100粒	¥150 ¥1,500	中生中長ナスと自農育成長ナス系統との一代交配種。果実は光沢の強い黒紫色で、やや長めの長卵形。草姿半立性で、草勢強く、後半までスタミナが持続し、多収量性。出荷用に適する。
	<b>信越水ナス</b> (しんえつみずなす) <small>固定種</small>	小袋：10粒 中袋：100粒	¥100 ¥900	黒十全から選抜育成した水ナス。果実は黒紫色、縦じわが入る横広の巾着形で皮が柔らかく多汁質で甘味があり、浅漬けや一夜漬けに最適である。皮が柔らかく、煮物には不向きであるが、油炒めをしても美味しく食べられる。土壌が乾燥すると果皮が堅くなりやすいので、水分管理に注意する。
	<b>在来青ナス</b> (ざらいあおなす) <small>在来種</small>	小袋：10粒 中袋：100粒	¥100 ¥900	果形は卵形の大果で、ヘタ、果皮ともに緑色、果肉が柔らかく汁の実や煮食に適する。草姿は開帳性、茎太で節間短く、大葉で着果は少ないが草勢が極めて強く、作りやすい。200～250gの大果で収穫しても硬くなりにくく、種子も気にならない。
ピーマン	<b>万願寺甘とう</b> (まんがんじあまとう) <small>在来種</small>	小袋：10粒	¥100	大正末期頃、京都府舞鶴市満願寺で誕生したとされる準京野菜。果長15cm程度で収穫する甘トウガラシ。シシトウ類とピーマンとの交雑に由来すると考えられており、果肉厚く柔らかで、甘みがある。シシトウと同様に利用できる。黒アザ果(低温条件下で、直接太陽光に当たった幼果に発生が見られる。食用には問題ない)が発生しやすいため出荷には向かない。
	<b>自生えピーマン</b> (じばえぴーまん) <small>自家採種素材</small>	小袋：10粒	¥100	自然生えから選抜育成したベル形の中果種。果実はツヤのある濃緑色。果重は約40g、尻は3～4凸に分かれ、果肉厚くポリウムがある。草姿はやや立性で草勢強く、葉は中位。分枝も多く旺盛に生育する。収穫始めはやや遅いが、スタミナがあり、長期露地栽培に適する。
スイカ	<b>夢枕</b> (ゆめまくら) <small>固定種</small>	小袋：10粒 中袋：100粒	¥300 ¥2,000	草勢が強い俵型小玉スイカ。果長24cm前後、果重2.2kg前後、淡緑色の無地皮で果皮に弾力があり裂果が少ない。糖度は11度前後で肉質がしまりシャリ感に富み、皮際まで甘い。成熟日数は開花後33日前後。固定種なので果形はややばらつく。
	<b>黒小玉スイカ</b> (くろこたまスイカ) <small>固定種</small>	小袋：10粒 中袋：100粒	¥250 ¥1,800	果皮が黒緑、果実は2.5～3kgの小玉種。果皮がしっかりして裂果に強い。果肉は濃紅色でシャリ感があり糖度11度前後である。成熟日数は7～8月収穫で37～42日。着果性がよく作りやすい。
マクワ	<b>甜掉牙</b> (てんちょうは) <small>固定種</small>	小袋：10粒 中袋：100粒	¥100 ¥700	中国マクワウリより選抜。外皮は黄色地に濃緑縞が入る。果形は短楕円形、果肉は淡緑色で水分が多く、香気に富みサクとした歯触りと爽やかな風味がある。草勢が強くゴロゴロと着果する。ヘタ周りに離層が半分以上まわった頃が収穫適期。家庭菜園向き。
ニンジン	<b>筑摩野五寸</b> (ちくまのごすん) <small>固定種</small> 夏播き秋冬穫り	小袋：5ml 中袋：50ml 大袋：200ml	¥200 ¥1,800 ¥7,000	草勢が強く少肥で栽培できる秋冬どり五寸ニンジン。草姿は開帳性、大葉で痩せ地でも根の太りがよい。火山灰土壌に適し、夏播きして晩秋から冬どりに適する。根部はやや肩が張る円筒形で甘みがある。
レタス	<b>ロックウェル</b> (結球レタス) <small>固定種</small>	小袋：0.5ml	¥200	結球レタスの早生種。草勢強く、大球になる。結球は肥大充実型で、締まりは緩く、結球内部は淡黄色になる。葉肉厚く、食味良好。初夏どりや秋どり栽培に適する。
	<b>エルワン</b> (レッドリーフレタス) <small>固定種</small>	小袋：0.5ml 中袋：10ml	¥100 ¥1,200	環境適応性が広く作りやすい赤ちりめんリーフレタス。暖地・温暖地の夏どりを除く各作型に適する。半立性で株張りが良く生育旺盛。葉は鮮赤紫でちりめん状である。
	<b>エルシー</b> (グリーンリーフレタス) <small>固定種</small>	小袋：0.5ml	¥150	グリーンリーフレタス。抽台遅く暖地の夏どりを除く各作型に適する。葉は明緑色でちりめん状になり、柔らかく食味が良い。心部は若干結球し、軟白された心部は歯切れ良く甘味が良い。
	<b>エルーゴ</b> (サラダ菜) <small>固定種</small>	小袋：0.5ml 中袋：10ml	¥100 ¥1,200	暑さ寒さに強く、抽台が遅いサラダ菜。葉は明緑色の丸葉で厚く丈夫である。刻みやちぢみが少ない。葉肉はクセがなく甘みがあり、食味が良い。耐病性強く、生育期間が短いので、周年栽培可能。
インゲン	<b>島村インゲン</b> (しまむらいんげん) 平莢つるあり <small>在来種</small>	小袋：20粒 中袋：100粒	¥100 ¥400	埼玉県島村氏が自然農法で自家採種してきた平莢のつるありインゲン。ウイルス病に強く生育旺盛で、着莢の早い早生品種。とり遅れると莢が硬くなりやすいので、若莢で収穫する。莢長18cmが収穫の目安。種子を完熟させて煮豆にしても美味しい。
	<b>越谷インゲン</b> (こしがやいんげん) 丸平莢つるあり <small>在来種</small>	小袋：20粒 中袋：100粒	¥100 ¥400	埼玉県越谷市の自然農法実施者が長年自家採種してきたつるありインゲン。莢長18cm、濃緑色の丸平莢、良質肉厚で柔らかく、食味が良い。草勢が強く耐暑性のある中生種で、初期収量は少ないがつる持ちが良く、秋口まで長期間収穫できる。
コーン	<b>モチットコーン</b> <small>自家採種素材</small> 「限定品種」	小袋：20ml	¥400	ハニーバングムから選抜育成した固定種。熟期は約95日でややバラツキがある。程良い甘さとモチットとした食感が特徴。過熟になると硬くなりやすいので適期収穫を心がける。直売や自給用に最適。

\*ナス「小布施丸ナス」は採種不良により頒布は中止しております。

\*モチットコーンは在庫寡少のため、お一人様小袋1袋までとなります。

\*万願寺甘とうは栽培条件によって黒アザ果(果実が黒紫色になる症状)が発生することがありますが、食用には全く問題はございませんので自家用としてご利用下さい。

2016年「自然農法の種子」頒布品種一覧表

品目	品種名	規格	価格	特徴
ダイコン	<b>ふじ宮重</b> (ふじみやしげ) 「限定品種」	固定種 小袋：3ml	¥300	富士山麓の火山灰土壌にて数年間選抜を繰り返して育成した固定種。収穫適期は、従来の宮重系品種に比べて遅く、播種後75～80日。作土の深い火山灰土壌に適し、根長35cm前後で、空洞症等の生理障害やカブモザイクウイルスに強い。甘さと香気に富み、肉質緻密で煮崩れしにくく、汁の実や煮炊き、漬け物などで美味。大根おろしは甘い辛みも強い。砂地や粘土質土壌では草勢や根長、ひげ根のでやすさがばらつく傾向がある。
カブ	<b>木曾紫カブ</b> (きそむらさきかぶ)	在来種 小袋：2ml	¥300	長野県木曾地方在来の木曾カブから選抜育成。葉は開張し、欠刻が多い。カブは腰高で大きく濃紫色となる。甘酢漬けにすると薄紫色に染まり、美味。秋まき専用。
葉菜その他	<b>新戒青菜</b> (しんかいあおな) コマツナ	在来種 小袋：2ml 中袋：20ml	¥100 ¥800	群馬県のあるお寺で自家採種されてきたという黒葉系コマツナ。草姿半立性、やや平軸で葉色は濃緑色で照りがある。コマツナらしい風味に富み、お浸しや汁の実、雑煮の青菜として最適である。春まき/秋まきできるが、秋まきの方が良品が収穫できる。
	<b>信州高菜</b> (しんしゅうたかな) タカナ	固定種 小袋：2ml	¥100	山形青菜と紫高菜の交雑から選抜育成。株は大型、葉は濃紫で幅広く肉厚でパリパリしている。辛味があって独特の風味があり漬物に好適。寒さに強く冷涼地で9月上旬に播種し、10月下旬～11月上旬収穫、株が大きく育ってきて寒さにあたると味が凝縮してくる。
	<b>野菜エゴマ</b> (やさいえごま) エゴマ	固定種 小袋：5ml	¥100	葉を利用する韓国のエゴマ品種。生育旺盛で大株になる。晩生で開花期が遅いため、長く葉を摘むことが出来る。韓国風焼肉や刺身の薬味のほか、醤油漬けに最適。自家採種の際は、青ジソや日本エゴマとの交雑を避けることが重要。
	<b>フックラ</b>	固定種 小袋：2ml 中袋：20ml	¥100 ¥800	ルッコラ、ロケットとも呼ばれ、ゴマの風味と辛みのあるアブラナ科のハーブ。ビタミンCやカルシウム、鉄分などを多く含む健康野菜でサラダやおひたしに利用する。春まきで30～50日で収穫となる。花茎や蕾、花も食用になる。
	<b>オカノリ</b>	固定種 小袋：2ml	¥100	中国原産アオイ科の健康野菜。耐暑性が強く、生育は旺盛。カルシウムなどのミネラル、ビタミン類を豊富に含む。間引きしながら収穫し、トウ立ちしてきたら若い葉茎をおひたしや天ぷら、汁の実などに利用する。
	<b>川島かき菜</b> (かわしまかきな)	在来種 小袋：3ml	¥100	群馬県南部の川島家で代々自家採種してきたかき菜(茎立菜)。春先に菜の花の花茎を2葉残して掻きとり、収穫する。葉は淡緑色で厚みがあり、茎はアスパラガスのような風味があり非常においしい。温暖地に適し作りやすい。
アワ	<b>モチアワ</b> (松本在来) 「限定品種」	在来種 小袋：20ml	¥200	長野県松本盆地の在来種。糯性。中生の早、痩せ地にも適し、やや短穂。倒伏に強い。穂は先端がやや太い棍棒形で、葉と茎の色が緑紫になる。播種時期は冷涼地で5月下旬～6月中旬。お米に混ぜて炊くと粘りがでて美味しい。
	<b>ウルチアワ</b> (中国系) 「限定品種」	在来種 小袋：20ml	¥200	中国で栽培されている品種。稈性。中生の晩、中稈で倒伏に強い。穂は先端が尖る円錐形で、葉と茎の色が緑になる。アワ粥にするとおいしく、体が温まる。
キビ	<b>モチキビ</b> (松本系) 「限定品種」	在来種 小袋：20ml	¥200	長野県松本盆地の在来種。糯性。中生、中稈、倒伏に強い。穂は寄穂型で長く穂数は多い。収穫は茎葉が黄変し始め、穂先が5分通り成熟した頃穂刈りする。
ヒエ	<b>ヤリコ</b> 「限定品種」	在来種 小袋：20ml	¥200	岩手県、青森県の山間部で昔から栽培されている在来種。早生で播種後80～90日で出穂、8月下旬～9月上旬に成熟する。稈長はやや長く約150～160cm。穂は先が鋭く細い円錐形。多肥では倒伏しやすい。痩せ地向きの品種で冷涼地に適する。
アマランサス	<b>アマランサス</b> (立穂赤) 「限定品種」	在来種 小袋：10ml	¥200	穀物用で子実にはカルシウム、タンパク質、ビタミン、ミネラル、植物繊維などが豊富に含まれている。草丈2m位、穂は濃赤、茎葉は濃赤紫、多肥にすると倒伏しやすい。播種期は、冷涼地で5月下旬、温暖地で5月中旬～7月上旬である。
アズキ	<b>黒アズキ</b> (くろあずき) 「限定品種」	在来種 小袋：20ml	¥200	豆色が黒色の岩手県在来種。表皮が薄く、こしあんがよくできるが、つぶあんには適さない。病害虫が少なく多収なので、自家用に適する。
ササゲ	<b>奈川ササゲ</b> (ながわささげ) 「限定品種」	在来種 小袋：20ml	¥200	長野県松本市の山間部で栽培されている在来種。つるなしの矮性、カウピーとも呼ばれている。豆色は赤色でアズキによく似ているがやや大きく腎臓形をしている。乾燥に強く栽培容易。赤飯用の豆として欠かせないお豆、煮豆、あんなどアズキと同じような調理法で食べることができる。播種期はアズキに準じ、冷涼地で5月中下旬～6月中旬。
	<b>鹿児島在来ササゲ</b> (かごしまざいらいささげ) 「限定品種」	在来種 小袋：20ml	¥200	鹿児島県で栽培されている在来種。つるなしの矮性、莢は細長く種子が10～16個入っており、よく着莢し、暑さや乾燥に強く栽培しやすい。種子は小豆色、大きさは小豆より小さいが形はよく似ている。赤飯やご飯に混ぜて食べると美味しい。冷涼地では6月上旬に播種し、8月中～下旬に収穫になる。早生で茎葉が繁茂し雑草抑制効果があり、秋野菜の前作に適する。連作障害が出やすいので、二年以上の輪作を必要とする。
	<b>緑肥用カウピー</b> (りょくひようかうピー)	在来種 小袋：50ml 中袋：100ml	¥300 ¥500	マメ科ササゲ属の1年草本。種子はアズキに似ているが黒色で小さい。生育初期は矮性のように伸びないが、高温期に入るとつるを伸ばし旺盛に生育して大きな藪になり雑草を圧倒するので、秋作の前作緑肥として利用できる。高温乾燥に強いが霜に弱いので、降霜の恐れがなくなつてから播種する。

\*ふじ宮重は寡少品種につき、お一人様小袋3袋までの限定頒布とさせていただきます。

\*雑穀は寡少品種につき、各品種お一人様小袋1袋までの限定頒布とさせていただきます(緑肥カウピーは除く)。